



将来像を考える市民ワークショップ



4月26、28日の2日にわたって、石垣市総合計画における、今後10年の石垣市の将来像を描くため、市民ワークショップが開催されました。高校生から50代までの男女17名の市民参加があり、『石垣市 これまでの10年、これからの10年』をテーマに、グループ毎に意見交換を行い、将来像を考えました。

ワークショップで話し合われた内容は、これから進めていく総合計画の策定作業のなかで、市民みなさまと広く共有し、計画に反映していきます。

明和大津波から250年



宮良小学校6年
宇根底師平さん
「人と人の協力で命を守る」「今、私たちにできること」



大浜中学校3年
筒原綾花さん

4月24日に、明和大津波の被災から250年の節目を迎え、令和3年度明和大津波遭難者慰霊祭行ないました。参列者約70人が遭難された方々のご冥福を祈り、併せて防災意識の高揚を図りました。また、児童生徒が作文朗読を行い、被災の教訓を今後にかすことを誓いました。

今月のSDGs いしがき

～ SDGsの取り組む団体をご紹介～

石垣島トライアスロン大会（事務局）

4月に開催された石垣島トライアスロン大会。大会事務局がおきなわSDGsパートナーに認定されていたということをご存知でしたか？

SDGsへの具体的な取組み

石垣島トライアスロンでは、大会に関わる活動において、SDGsへの取組みを通し、石垣島・八重山諸島の街づくりに寄与し、大会の質の向上を図りました。



- 学ぶ機会の提供
- 女性にもやさしい大会づくり
- 電動バイクの活用
- ICTを活用した大会
- ごみの削除、リユース、リサイクル
- 地域と選手がつながる大会

